

スマイルルームにおける支援の 状 況

1

プライバシー保護の観点から写真データは
資料から除外して公開します。

スマイルルームの設置目的・位置づけ

- 春日市教育支援センターで作成された「教育支援室（スマイルルーム）運営について」を基本に運営を行う。
- 設置目的 生徒がさまざまな人間関係の中で心を痛め、通常の学校生活・学級生活が難しい状況に至った場合に、家庭に引き籠もるのではなく、学校の中に一時的避難場所として設置しているスマイルルームを活用して気力を充実させながら、学級復帰を目指す。
- 位置づけ 1 不登校生徒については家庭やマイスクールからの再登校するための前段階の場
- 位置づけ 2 教室で学習したり生活ができなくなった生徒については、不登校になる前の一時的避難場所

スマイルルームの現状と教育相談員の活動

■スマイルルームは

スマイルに入級しているからと**生徒に対して一律に対応しない**

一人ひとりの現状が（スマイルに入級した時期、理由、学年等と）違う

今の**その生徒にあった対応を行う**

スマイルルームへの登校状況

- ➡ **スマイル入級生 11名 仮入級生 10名 その他 数名**
- ➡ ほぼ毎日朝から登校している生徒 8名
- ➡ 母親に連れられてほぼ毎日登校する生徒 1名
- ➡ 毎日遅刻して登校するが決まった時間に登校する生徒 1名
- ➡ 毎日登校するが時間が不規則登校の生徒 1名
- ➡ 毎日登校するが家庭訪問を行い一緒に登校する生徒 1名
- ➡ 毎日遅刻して登校するが1時間程度の時間で帰る生徒 1名
- ➡ 前期後半から欠席し始めたが原因がわかり対応を行うことで12月からは登校し始め、不登校から復歸した生徒 1名 (14名)
- ➡ 登校日が決まらず不規則登校してくる生徒
- ➡ 家庭訪問を繰り返しながら登校を促しなんとか登校できる生徒
- ➡ 家庭訪問を繰り返すが登校が減った生徒

スマイルルームの生徒の現状

(入級生 1 1 名と仮入級生、その他の生徒)

5

- ➡ 教室へ配付物を取りに行く生徒、取りに行けない生徒
- ➡ 教室のオンラインを 5 教科や一部の教科を受ける生徒
- ➡ 全く教室に行けない生徒
- ➡ 登校するがTouch & Goで帰る生徒
- ➡ 午後から登校できる生徒、やっと登校し始めた生徒
- ➡ 週一で約束した日になんとか登校する生徒
- ➡ まずは登校することなので、給食を食べにoidsでや顔を見せるだけでも良いよと促している生徒
- ➡ 朝、スマイルへ登校し教室で授業を受け、給食・昼休み等にスマイルを活用し教室復帰を目指している生徒

その効果があって
昨年度は登校できなかった生徒が
今年度は長期欠席にならなかつ
たり、出席が増えた生徒がいる

保護者から子どもの居場所が見
つかって有り難いですという言
葉が返ってくる。

スマイル教室 週時間割（一部）

7

	月	火	水	木	金
1	自学 国語他 ワーク・まなびポケット等	自学 数学他 ワーク・まなびポケット等	自学 社会他 ワーク・まなびポケット等	自学 理科他 ワーク・まなびポケット等	自学 英語他 ワーク・まなびポケット等
2	英語	音楽	国語	数学	美術
3	音楽	英語	美術	英語	数学
4	自活	自活	自活	自活	自活
給食・昼休み 帰りの会					

スマイル教室 週時間割（二部）

8

	月	火	水	木	金
5	帰宅	オンライン	教室	自学	自活
6	帰宅	オンライン	教室	自学	自活
帰りの会					

2・3校時の授業の様子 (数学)

- ➡ 教室の前方の生徒はオンライン授業を受けている生徒
- ➡ 後方の生徒は数学の先生と数字との関わり方など雑談形式で話しを行っている。

写 真

写 真

¹⁰英語の授業

- ➡ 英語の授業は個別指導で行っている。

写 真

¹¹国語の様子

写 真

- ➡ 学年に合わせたプリント等を使い学年ごとの授業をおこなっている。

1 校時の自学の様子

写 真

- 一人ひとりが各教科のワークに取り組んだり、オンライン授業を受けたりしている。高校入試を控えた3年生は面接の質問事項にどのように答えるかなど自分のペースで学習を行っている。

4 校時の自学の時間、昼休み

13

写 真

スマイルルームのその他の活動

- ➡ 火曜日の1校時 体育館でバトミントン、バレーボール、バスケットなどをおこなう**スマイル体育**
- ➡ 春日公園、牛頸川遊歩道、春日神社など中学校周辺の**校外散策**
- ➡ 教育支援センター（マイスクール）の**スポーツ交流会参加**
- ➡ スマイルルームとして**筑紫地区適応指導教室合同進路説明会**への参加
- ➡ 夏休み前半（7月21日から8月1日）・後半（8月21日から24日）の**スマイルルーム開放** 09：00～16：00
- ➡ 長指導主幹による**出前授業**
- ➡ **生け花体験 折り紙作り**
- ➡ **さつまいもの苗植え付け→収穫までの体験** 等

スポーツ交流会の様子

15

写 真

写 真

筑紫地区適応指導教室合同進路説明会への参加予定者表

16

筑紫地区教育支援センター・適応指導教室合同進路説明会 参加者予定者名簿				
中学校名	学年・クラス	生徒名	保護者名	出欠
○中学校	2年●組	Aさん		欠
○中学校	2年●組		A'さん	欠
○中学校	2年●組	Bさん		○
○中学校	2年●組		B'さん	○
○中学校	2年●組	Cさん		○
○中学校	2年●組	Dさん		○
○中学校	2年●組		D'さん	○
○中学校	3年●組	Eさん		○
○中学校	3年●組		E'さん	○
○中学校	2年●組	Fさん		○
○中学校	3年●組	Gさん		○
○中学校	3年●組		G'さん	○
○中学校	3年●組	Hさん		○
○中学校	3年●組	Iさん		○
○中学校	3年●組		I'さん	○
○中学校	3年●組	Jさん		欠
○中学校	3年●組		J'さん	欠
○中学校	1年●組	Kさん	K'さん	○
○中学校	2年●組	Lさん	L'さん	○
○中学校	1年●組		M'さん	○

- ➡ スマイル生、その保護者を中心にスマイル生以外の生徒、保護者にも参加を促す。
- ➡ 長期欠席生徒や兆候生徒は、このままでは高校受験が出来るのか、進学できるのかの不安を持っているため1年生から学年を問わず参加者を募る。
- ➡ 大野城市での開催であるが生徒 10名、保護者 8名が参加。

「生 け 花」「お り 紙」（自学・自活時間を利用）



写 真

教育相談員の活動

18

- スポーツ交流会への引率
- 筑紫地区適応指導教室合同進路説明会への引率
- **3年生のスマイル生への受験支援**
パラマカード・作文・志願理由書作成支援、面接練習支援など
- **面 談**
3年生 夏休み、進路確定届け前の担任との3者面談後のスマイル面談
(スマイルルームでの過ごし方、進路の確認、受験支援方法の確認)
1・2年生 夏休み、冬休みの保護者面談
(スマイルでの様子、家庭での様子、保護者の困り感を聞く) →その対応
- **☆校内での保健主事、不登校担当、担任やSSW、SCとの連携☆**
月3回の**不登校担当者会** (保健主事、総括主幹、各学年不登校担当者)
月1回の**不登校委員会** (校長、教頭、総括主幹、保健主事、各学年主任、各学年不登校担当、養護教諭、SSW、SC)
ケース会議 (保健主事、養護教諭、該当学年不登校担当、担任等)
- **☆教育支援センター（マイスクール）との連携☆**
教育支援センターとの連携はマイスクール生へ配布物を届ける。マイスクール生への受験支援。緊急性のある事案に対して支援センターのSCによるカウンセリング等
- **☆家庭訪問 ☆家庭連絡 → ☆保護者との連携☆**

家庭訪問や家庭連絡などの連携

家庭訪問（授業がある2・3校時を中心に）

スマイル生は 連絡がなく登校していない生徒
スマイル生以外の長期欠席者などは
本人の様子確認や近辺を一緒に歩くなど外にだす

登下校支援 一緒に登校、下校する

長期欠席者や兆候者へ**スマイルという居場所がある**
と見学・説明を行い登校を促す。

スマイル生であるが行き渋りをする生徒へ登校を
促す

クラスの**配付物を届ける**

保護者の困り感などの話を聞く

家庭連絡

スマイル生は遅刻・欠席届がない場合や普段の登校
時間に登校しない生徒への保護者連絡

長期欠席者で関わりがある生徒に対しては、本人の
様子や保護者の困り感などがいないか尋ねたりする。

■ スマイル入級生

昨年度長期欠席者

3年 Mさん 欠席1日

2年 Mさん 欠席17日 Kさん 欠席25日

長期欠席から復帰

3年 Kさん 12月から欠席がない

居場所になっている

3年 Sさん Tさん Mさん

2年 Tさん Hさん Mさん

進路相談・支援等で進路決定

3年 Hさん Sさん

■ スマイル以外の生徒

昨年度長期欠席者

3年 Mさん 欠席8日 2年 Sさん 欠席1日

スポーツ交流会などに参加

2年 Eさん

進路相談・支援等で進路決定

3年 Tさん Hさん Mさん

不登校出現率 (12月)

令和4年度

➡ 5.04%
38/754

令和5年度

➡ 3.31%
23/694

課題

21

- ➡ 関わりが持てない生徒がいる
- ➡ 関わって欲しくないと言われる保護者もいる
- ➡ スマイルルームを理解して貰えない保護者がいる
- ➡ 先生方がスマイルルームに入級した生徒に対して一人ひとり個々への対応ができず、スマイル生として一律に対応するところがまだある
- ➡ 生徒、保護者への早めの対応